

## 資料 B - ( 2 )

## 申請書（物品販売等）の書き方

一般競争（指名競争）入札参加者登録申請書は、次の要領により記入してください。

記 入 欄	法 人 の 場 合	個 人 の 場 合
申請者 住所又は所在地、氏名又は商号及び代表者名	代表者印は、法務局に登録してあるものを押印すること	営業主印は、市町村に登録してあるものを押印すること
受任者 住所又は所在地、氏名又は名称及び職氏名	受任者がある場合にのみ記入すること（年間委任状を提出する場合のみ）	
担当者氏名	入札参加者登録申請事務について、直接本組合を担当する者の氏名を記入すること	
申請業種、営業種目及び営業品目	<p>(1) 組合と取引したい営業種目について、別表（資料B - ）「営業種目区分表」の営業種目の中から3つまで選んで、優先順位をつけること</p> <p>(2) 優先順位1番をつけた営業種目について、申請書の優先順位1の欄に、その申請業種名（物品販売・役務の提供・物品買受）営業種目（コード、種目名）及び営業品目（コード、具体的な品目名）を記入すること</p> <p>(3) 同様に、優先順位2、優先順位3の欄に記入すること</p> <p>(4) 申請しようとする営業種目が「営業種目区分表」にない場合は、物品販売の場合は「コード：1990 種目名：その他の物品類 営業品目コード：1」、役務の提供の場合は「コード：2990 種目名：その他のサービス類 営業品目コード：1」、物品買受の場合は「コード：3990 種目名：その他買受類 営業品目コード：1」をそれぞれ記入し、品目名には申請しようとする具体的な品名を記入すること</p> <p>(5) 選択した営業種目に申請しようとする営業品目がない場合は、当該営業種目の営業品目のなかで最も類似するもののコードを記入し、品目名には申請しようとする具体的な品目名を記入すること</p>	
設立（創業）年月及び営業年数	個人営業から改組した場合は、上段に法人の設立年月、下段に（ ）書で個人営業の開始年月を記入すること	
	申請日現在における営業年数を記入すること（1年未満の端数は切捨て） 個人営業から法人に改組した場合は、設立年月に準じて記入すること。	
資本金（法人のみ）	登記されている資本金の額を記入すること	
直近1年間の売上高	確定した直近の1年間の売上高を記入すること	
納税の状況 法人税（法人） 所得税（個人）	確定した直近の1年間の法人税額（半年決算等の場合は1年間の累計額）	確定した直近の営業主の1年間の所得税額
常勤従業員数	<p>(1) 臨時的雇用及び季節雇用に係るものは除くこと</p> <p>(2) 受任者である営業所等がある場合には、当該営業所等の従業員数を記入すること</p>	
主たる取引先	主な取引先を、仕入・販売別に取引高の多い順に記入すること	
主要取引金融機関名	主な取引金融機関名を記入すること	
営業のための許可、認可等の状況	公の許認可等を必要とする業を営む者は必ず記入すること（例：度量衡、薬品、ガス、古物商等）	
ISO認証取得の状況	規格及び取得年月日を記入すること	
印鑑欄	<p>(1) 社印及び代表者印は、 に使用したものと同じものを押印すること</p> <p>(2) 入札等において当該印鑑と異なるものを使用する場合は、右の使用印鑑欄にそれぞれ押印すること。この場合必要に応じて、入札・見積・契約・請求・受領の字句は適宜削除すること</p> <p>(3) 受任者がある場合は、使用印鑑欄に受任者の印を押印すること</p>	
その他	<p>(1) 申請書は1通作成し提出すること。</p> <p>(2) 欄は記入しないこと。</p>	